町報 おぶせ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
December
No.1024

12
2018

特集
本物が持つ、価値に触れる・・・・・ P2

情報HOTLINE・・・・・・・・・・・・・・ P5
まちづくり語らい座
第5回おぶせ能　　ほか

お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6
公共施設の年末年始の休業期間
「画狂人北斎」小布施公演　ほか

暮らしの情報／戸籍の窓口・・・・・・ P14

Cover おぶせ能

特集

本物が持つ、価値に触れる

友好都市紙面交換企画
栗ガ丘小学校6年生修学旅行　墨田伝統工芸体験学習

墨田で生まれた北斎。その絵に価値を観(み)い出し、小布施に招いた高井鴻山と、それを受け入れた小布施人(びと)。

北斎と鴻山が結んだ縁は時を越え、墨田の職人と小布施の子どもたちに受け継がれています。この交流が始まって11年。そこには、伝統を守り続ける職人たちの願いが込められていました。

職人たちの願い

小布施は古くから交易の要所として、多くの人やモノが行きかう地でした。その中で小布施の人々は本物の「価値」を観抜(みぬ)く確かな目を培ってきました。

東京都墨田区は「東京の下町」と言われ、古くから職人が多く、物づくりの街として栄えてきました。現在も高い技術に裏付けされた物づくりが息づく街として、江戸時代から続く伝統工芸を守り続けています。

今からおよそ180年前、天保13年（1842年）、高井鴻山の招きによって江戸の浮世絵師、葛飾北斎が初めて小布施を訪れたと言われています。北斎が結んだ二つの地は、平成8年に「墨田区と小布施町との友好協力に関する協定」を締結し、文化、産業、災害時の協力など多方面にわたり交流を深めています。

その中の一つとして、墨田区伝統工芸保存会は平成20年から、修学旅行で訪れる小布施の子どもたちに体験学習を通じて物づくりの文化を伝えています。

「今、美しいと思っている物が江戸時代の人たちも美しいと思っていたのがすごい。いつの時代も美しいものは美しいんだな」と江戸切子を体験した髙津雄一郎さん。

自分の手や目、身体で体験することで物づくりの難しさや奥深さ、そして楽しさを知り、「モノの本当の価値が分かる人間になって欲しい」との職人たちの願いは、北斎の価値を観抜(みぬ)いた小布施で育つ子どもたちに、確かに伝わっています。

江戸職人から小布施の子どもたちへ

江戸木目込(きめこみ)人形　塚田詠春(えいしゅん)さん
（保存会会長）

木目込人形は地味な作業です。すごく地味なうえ、すぐに結果がでるわけではありません。今日作った「栗」を見て、ここで体験したことを思い出していただければうれしいです。

塚田さんはこの日のために、小布施にちなんで栗の型を用意してくださいました。

錺(かざり)かんざし　三浦孝之(たかし)さん

ひとつひとつ違う物ができるのが手づくりの良さであり、難しさでもあります。きれいなものはいつの時代もきれいです。子どもたちには、手作りだからこそ持つ価値の高さを感じて欲しいです。

藍染(あいぞめ)　藤澤幸宏さん

藍と対話し、機嫌をとるのには時間がかかる。職人の世界はすぐに答えが出ない厳しい世界。子どもたちには答えの出ないことにも立ち向かっていく気持ちを持って欲しいです。

江戸切子　山田真照(まさあき)さん

体験を通じて、物づくりをもっと身近に感じ、楽しさを分かって欲しいと思っています。

墨田区伝統工芸保存会

「物づくりは文化である」との理念のもと、江戸時代から伝わる木目込人形、江戸切子、錺かんざしなどの伝統職人技術の保存、発展、認識向上を目的に昭和53年に発足。今回は江戸木目込人形、江戸切子、錺かんざし、漆の絵付け、藍染、半紙の裏打ち、桐の鉛筆立て、江戸文字、江戸木箸の九つの伝統工芸体験学習を行っていただきました。

山田さんの技がすごかった。細かなところが難しかったけど楽しかった。もっとやりたくなりました。うちにもガラスを削る機械が欲しいくらい。

－江戸切子　竹内夢萌愛さん－

楽しかったです。またやりたい。今度はもっときれいな柄が出せたらうれしいです。

－藍染　冨田あいさん－

藍染には興味がありました。一つも同じ柄にならないところがおもしろい。違うしぼり方でまたやってみたいです。

－藍染　湯本拓飛さん－

布を溝にはめ込むのが難しかったけど、楽しかった。「江戸木目込人形は楽しいから、やってみるといいよ」とみんなに言いたい。

－江戸木目込人形　倉橋新太さん－

色や柄が想像と違ったけど、かわいくできてよかった。柄が昔っぽくて興味が湧きました。

－江戸木目込人形　鶴田心彩さん－

かんざしは美しいので体験してみたかった。作ったストラップはお母さんのお土産にしようか、自分のにしようか、迷ってます。

－錺かんざし　寺島瑠威さん－

11/22 第5回小布施まちづくり語らい座

小さい町ほど面白い

小布施まちづくり委員会が主催し、まちづくりをリードしてきた先輩のお話を伺い「これから」を考え語り合う語らい座。第5回目は、前町長の唐沢彦三さん（六川）から「心をつなぐまちづくり」と題して講演いただきました。

役場入庁から町長退任まで約50年にわたりまちづくりを担ってきた唐沢さん。中学生や町民と話し合い自立の道を歩むと決定した経緯などに触れ「小さい町は人の気持ちが分かるし心も分かる。これをやりたいとなると、みんなで意見を出し合ってできる。小さい町ほど面白い」と、小布施のまちづくりの楽しさを語りました。

11/17・18 わんぱく教室

ふるさとの木に親しむ

秋のわんぱく教室は「木育（もくいく）」がテーマ。初日は雁田山で木を切り倒すところや、加工する製材所を見学し、身近にある自然の木が木材になるまでを学びました。2日目は大工さんたちとベンチ作り。たくさんの親子が木の恵みを感じ、親しんだ2日間となりました。

Voice

実際に木を切ったのが楽しかった。あんな大きな木から材料ができているなんて知らなかった。

（栗ガ丘小1年　小林周平さん）

12/11 小布施ライオンズクラブあいさつ運動

あいさつの輪がまちじゅうに

小布施ライオンズクラブの皆さんが、毎月11日に子どもたちに向けたあいさつ運動を行っています。この日も朝8時前から小中学校それぞれの校門前で子どもたちとあいさつを交わしました。この活動は青少年育成のために学校と協力して数年前から始めたもので「最初は恥ずかしがっていた子どもたちも、今では自分からあいさつしてくれるようになりました。学校以外で会っても子どもたちから声を掛けてくれます」と会長の市村由美子さん（上町）。まちじゅうにあいさつの輪が広がっていきます。

11/25 第5回おぶせ能

町民が育む「おぶせ能」

今年で5回目を迎えたおぶせ能。第一部の「町民による謡と舞」では、総合監修を務める宝生流能楽師シテ方、佐野登さんがつなぐご縁で金沢市の梅鶯（ばいおう）会の子どもたちも参加し、おぶせ・こどもお肴謡隊、子ども教室の子どもたちが鶴亀を披露しました。第二部の「町民参加型能」では町民と佐野さんの共演で船弁慶を上演。「多くの人に励ましの言葉をもらいうれしかった。みんなが一つになって作り上げた舞台です」と義経を演じた三橋尚子（ひさこ）さん（伊勢町）。たくさんの人たちの手で「おぶせ能」が大きく育っていきます。

年末年始

公共施設・収集業務はお休みします

公共機関や美術館などの年末年始の休業期間と営業時間は表のとおりです。また12月29日から1月3日の間は、出生、婚姻、死亡等の戸籍関係の届出は役場庁舎南宿日直室でお受けします。

施設等	休業期間
役場・公民館・文書館・健康福祉センター エンゼルランドセンター・子ども教室 児童クラブ・フラワーセンター	12月29日～1月3日
まちとしょテラソ	12月31日～1月2日 ※12月29日、30日、1月3日の開館時間は10:00～17:00
おぶせミュージアム・中島千波館 髙井鴻山記念館・北斎館	12月31日 ※1月1日の開館時間は10:00～15:00
小布施総合公園スポーツコミュニティセンター（小布施オープンオアシス）	1月1日 ※12月31日、1月2、3日の開館時間は10:00～17:00
フローラルガーデンおぶせ	12月30日～1月5日
6次産業センター	12月28日～1月5日
味の文化茶屋	～3月31日（冬季閉店）
ふるさと創造館	12月28日～1月5日
OBUSE花屋	12月27日～1月5日
社会福祉協議会・ボランティアセンター	12月29日～1月3日
小布施町デイサービスセンター	12月31日～1月3日
小布施デイサービスセンター花の里	12月30日～1月3日
ごみ・資源物収集	12月30日～1月3日（全地区で収集なし）
し尿収集	12月29日～1月3日 ※申し込みは12月25日正午まで

緊急通報

正しい一一〇番の利用をお願いします

2019年　一一〇番標語
『僕たちの 安心つなぐ 一一〇番』

一一〇番は、緊急の事件や事故が発生した際、その関係者や目撃者などからの通報により被害者の救護や犯人の検挙などの警察活動を迅速、的確に行うための緊急通報用電話です。長野県内の通報は、全て長野県警察本部通信指令課につながります。

地域の安全・安心を守るため「一一〇番」の正しい利用をお願いします。

不要・不急の一一〇番通報はしないでください

いたずら電話などの不要な電話、相談や各種照会、問い合わせなどの不急な電話が一一〇番通報全体の約25パーセントを占めています。不要・不急の一一〇番通報は、真に緊急を要する事件・事故への対応を妨げる原因となります。

相談などは、警察相談専用ダイヤル「#9110」または警察署の代表電話を利用してください。

■問い合わせ　須坂警察署地域課
☎026―246―0110

歩き初め会を開催します

新しい年を迎えてすがすがしい気分の中、気持ち良く歩きませんか。当日参加可能です。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時　1月2日㈬　受付9時30分
集合場所　役場駐車場
コース　岩松院まで往復約4㎞
参加料　100円
■問い合わせ
小布施町体育協会
（教育委員会生涯学習係）
☎026-214-9111

成人門出

平成31年成人式を開催します

成人式を開催します。どなたでも観覧できますので、新成人の晴れ姿をぜひご覧ください。二十歳の門出を皆さんで祝いましょう。

期日　1月13日㈰
内容　記念撮影・式典・交流会
時間　新成人受付 11時～
記念撮影 11時20分
式典 11時50分～
場所　小布施中学校体育館
（鳳凰アリーナ）
※会場が例年（北斎ホール）と変わっています

対象者　平成10年4月2日～11年4月1日に生まれた人で、町に在住または在住していた人

■問い合わせ　公民館（教育委員会生涯学習係）
☎026―214―9111

火災予防

火災から家族や財産を守りましょう

年末夜警を実施します

町消防団では、年末夜警を12月26日㈬から30日㈰まで実施します。町内を徒歩と小型ポンプ積載車により21時から深夜0時まで巡回します。

出初式兼検閲式を開催します

松村駐車場での礼式終了後、北斎ホールまで街頭行進をします。消防団員や女性防災クラブ員、積載車、消防署はしご車などの行進をぜひご覧ください。

日時　1月20日㈰　10時～
場所・内容　松村駐車場　礼式
北斎ホール　式典

除雪にご協力ください

積雪により消火栓と防火水槽が埋まると、火災時の消火活動に遅れが生じます。緊急時に備え、お近くに消火栓・防火水槽のある皆さんは除雪にご協力をお願いします。

■問い合わせ　総務課総務係
☎026―214―9100

「画狂人北斎」小布施公演のお知らせ

演出家宮本亜門さんが手掛ける「画狂人北斎」の舞台を上演します。

葛飾北斎と娘お栄、それを取り巻く髙井鴻山や柳亭種彦との人間模様を描き、北斎の生きざまを現代人に問います。

日時　1月26日㈯　13:00開演
場所　北斎ホール
出演　升毅（ますたけし）さん（北斎）、黒谷友香さん（お栄）、玉城裕規さん（鴻山）ほか
チケット　1,000円
※1月7日㈪から教育委員会とまちとしょテラソで販売
※一人4枚まで
■問い合わせ　教育委員会生涯学習係
☎026-214-9111

升毅さん

黒谷友香さん

玉城裕規さん

小布施安市が開かれます

伝統行事の安市が皇大神社境内を中心に開かれます。

「火渡りの神事」や「だるまの販売」、イベント盛りだくさんの「安市楽座」などが催されます。大勢の皆さんお出掛けください。

期日　1月14日㈪・15日㈫
場所　皇大神社境内・商工会館周辺

■問い合わせ　小布施町商工会
☎026-247-2028

事業主の皆さん

白色申告の収支内訳書作成相談会を開催します

白色申告者の皆さんを対象に、確定申告の際に必要な収支内訳書の作成相談会を開催します。農業やその他の事業を営んでいる人は確定申告の際、収支内訳書を提出しなければなりません。収支内訳書は、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの一年間の収入から経費を差し引いて事業所得を算出する書類です。相談会では収支内訳書の書き方について対面で相談をお受けします。

予約は不要です。対象自治会以外の日でも相談できますので希望される人は直接会場へお越しください。

日時　右表のとおり
受付時間　9:00～16:30（12:00～13:00も受付けます）
対象者　農業・建築業など自営業の人（白色申告の人）で相談を希望される人
持ち物　①収入が確認できるもの（出荷・売り上げ伝票など）
②経費が確認できるもの（領収書・引き落とし口座の通帳など）
③印鑑（認印）
会場　役場2階第1会議室

日　程	対象自治会
1月21日㈪	東町、上町、中町、伊勢町、中央、中扇、横町、福原、栗ガ丘
1月22日㈫	大島、飯田、林、山王島、北岡、押羽
1月23日㈬	羽場、六川、中子塚、矢島、清水
1月24日㈭	中条、松村、雁田、水上、松の実、千両、クリトピア
1月25日㈮	予備日

長野税務署から確定申告に関するお知らせです

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」が便利です！

国税庁ホームページにある「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、混雑する税務署の確定申告会場に出向かなくても自宅のパソコン・タブレット・スマートフォンから24時間いつでも申告書を作成できます。

作成した申告書はｅ－Ｔａｘ（イータックス）で送信、または印刷して郵送により提出できます。分からない事があれば電話で問い合わせもできますので、便利な「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

ｅ－Taxでの確定申告に便利なＩＤ、パスワードを取得しましょう

平成31年1月からｅ－Ｔａｘの利用手続きが簡便化されます。国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成した後、ＩＤとパスワードを入力するだけでｅ－Ｔａｘで申告ができるようになります。

ＩＤ、パスワードを使えば、これまでｅ－Ｔａｘでの申告に必要だったマイナンバーカードやＩＣカードリーダライタを持っていなくても、パソコンやスマートフォンで申告することができます。（マイナンバーカードとＩＣカードリーダライタを持っている人は引き続き「マイナンバーカード方式」によるｅ－Ｔａｘも利用できます）

ＩＤ、パスワードの取得には税務署での手続きが必要ですが、5分程度で発行できます。手続きの際は運転免許証（写しでも可）などの本人確認書類をお持ちください。

■問い合わせ
長野税務署　☎026-234-0111

税のことで分からないことや悩んでいることはありませんか。
ちょっとした疑問でも気軽に総務課税務会計係までご相談ください。

■問い合わせ　総務課税務会計係　☎026-214-9103

町職員の給与等を公開します

人事行政の公平性・透明性の確保を目的に制定した町条例に基づき、職員数や給与、勤務条件などの状況についてお知らせします。

●任免と職員数

(1) 職員の採用・退職

29年度退職者数	30年度採用者数	増減
3人	2人	△1人

※採用者数は4月1日に採用された職員数

(2) 職員数（平成30年4月1日現在）

区　分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	その他	合計
職　名	主事	主任	主査・主幹	係長	課長補佐	課長		
職員数	14人	20人	37人	18人	4人	6人	0人	99人
構成比	14.1%	20.2%	37.4%	18.2%	4.0%	6.1%	0%	100%

※職員数は技能労務職・派遣職員を含み、臨時的に任用された職員は除く。

●給与などの状況

(1) 人件費（平成29年度：普通会計決算）

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
46億296万円	7億6,174万円	16.5%

(2) 給与費（平成29年度：普通会計決算）

職員数(A)		86人
給与費	給　料	3億851万1千円
	職員手当	4,744万円
	期末・勤勉手当	1億1,983万9千円
	合　計(B)	4億7,579万円
1人当たり給与費(B/A)		553万2千円

(3) 平均給料月額と平均年齢（平成29年4月1日現在）

区分	平均給料月額	平均年齢
小布施町	315,096円	43.8歳
国	330,531円	43.6歳

※一般行政職

(4) 各種手当（平成29年度）

区　分	内　容			
期末手当 勤勉手当		期末手当	勤勉手当	※職務の級などによる加算措置があります。
	6月期	1.225月分	0.85月分	
	12月期	1.375月分	0.95月分	
	合計	2.6月分	1.8月分	
扶養手当 ※扶養者がいる場合に支給（月額）	配偶者		10,000円	
	親等		6,500円（1人当たり）	
	子		8,000円（1人当たり）	
	15～22歳の子等		5,000円加算（1人当たり）	
住居手当	借家		27,000円（月額：限度額）	
通勤手当	交通機関等		55,000円（月額：限度額）	
	自家用車等		2,000～31,600円（月額）	
特殊勤務手当	支給実績はありません。			
時間外勤務手当	支給総額		1,899万3千円	
	職員1人当たり		19万4千円	
管理職手当	6級：給料月額×12.0%		5級：給料月額×9.0%	
寒冷地手当 ※11月～3月に支給（月額）	世帯主	扶養者がいる場合	17,800円	
		その他	10,200円	
	その他		7,360円	

(5) 特別職の報酬等（平成29年度）

区分		月額	期末手当
給料	町長	701,000円	月額×1.4×3.3月分
	副町長	594,000円	
	教育長	519,000円	
報酬	議長	264,000円	
	副議長	193,000円	
	議員	172,000円	

●勤務時間・勤務条件

(1) 勤務時間（平成29年度）

1週間の勤務時間	勤務時間
38時間45分	8:30～17:15

※1日60分の休憩時間あり

(2) 年次休暇（平成29年度）

総付与日数(A)	総取得日数(B)	対象職員数(C)	平均取得日数(B/C)	消化率(B/A)
3,460日	632日	91人	6.9日	18.3%

※対象は全期間在職した職員。育児休業・派遣等を除く。

(3) 育児休業（平成29年度）

	女性	男性
新規取得	2人	0人
前年度から継続	3人	0人

●分限・懲戒処分（平成29年度）

分限処分	3件
懲戒処分	0件

●研修（平成29年度）

区　分	回数	受講者数	内　容
派遣研修	24回	59人	階層別研修・分野別研修・まちづくり・教養・実務能力
内部集合研修	14回	477人	

●福祉・利益の保護の状況（平成29年度）

(1) 健康診断などの実施状況

健康診断受診者数164人、人間ドック53人、ストレスチェック185人

(2) 職員互助会の設置及び活動状況

地方公務員法に基づく職員の厚生に関する事項を実施するため、小布施町職員互助会（会員数101人）を設置し各種事業を行っています。

・職員が支払う互助会費　給料月額の2.8/1,000
・町の負担金　給料月額の2.3/1,000（総額　88万円）
・平成29年度決算額　収入422万円　支出369万円
（支出の主な内訳：県互助会掛金・負担金 194万円、県互助会からの給付金154万円、くりんこ祭り7万円）
・平成30年度予算額 収入383万円（うち町負担総額 88万円）

まちとしょ テラソ information

☎026-247-2747 / Fax 026-247-4504
開館時間　9:00 ～ 20:00
公式HPで最新情報をご覧いただけます
1月の休館日▶1日㊋、2日㊌、8日㊋、15日㊋、22日㊋、29日㊋

1月のテラソ百選は「新しいを読む」です

2019年。新しい年のスタートです。5月には新しい時代が幕を開けます。10月には消費税が上がる予定です。さまざまな変化を感じる2019年のスタートを切る1月のテーマは、ずばり、『新しい』です！

1月のおはなし会

日　時	内　容
1月　12日㊏ 10:30～	お父さんの読み聞かせ会
1月　18日㊎ 15:30～	低学年のためのおはなし会
1月　26日㊏ 10:30～	おはなし会

本の福袋「読本来福」は1月4日から

毎年好評をいただいている本の福袋を1月4日㊎から行います。書名が分からないように包装し、内容が推測できるキーワードを貼って貸し出します。どんな本が入っているかは、家に帰ってからのお楽しみ。新たな作品や作家との出会いを楽しんでください。お正月に『本を読めば福が来る』かもしれません。

なお、用意したセットが全て貸し出しになった時点で終了となります。

年末年始休業のお知らせ

12月31日～1月2日
（返却ポストも利用できません）

開館時間短縮日
12月29日、30日、1月3日　10:00 ～ 17:00
※1月4日からは通常通り開館します。

今月の棚からひとつかみ
— テラソおススメの本をご紹介します —

『平成くん、さようなら』
古市憲寿 著／文藝春秋

現代的な生活を送る「平成くん」は合理的でクール。だがある日突然、平成の終わりと共に安楽死をしたいと恋人の愛に告げる。若者の視点から現代日本について考えてきた著者が、軽やかに鋭く「平成」をえぐる。

『ご利益別で探しやすい願いが叶う「最高の開運」神社事典』
「大開運」神社研究会 著／宝島社

当たるも八卦（はっけ）、当たらぬも八卦！ご利益別に「ご神徳が高い」と評判の神社を集めました。開運スポット、ご利益ポイントがひと目でわかる！全国の開運神社200社。

『辺境メシ ヤバそうだから食べてみた』
高野秀行 著／文藝春秋

人類最後の秘境は食卓だった！食のワンダーランドへようこそ。辺境探検家がありとあらゆる奇食珍食に挑んだ、驚嘆のノンフィクション・エッセイ！抱腹絶倒の食の冒険ノンフィクション。

『宮部みゆき全一冊』
宮部みゆき 著／新潮社

作家生活30周年記念超ロングインタビュー。立ち止まって振り返る30年の道のり。未収録小説3本、未収録エッセイ、超ロングインタビュー等ファン必携・待望のコンプリートブック！著者による朗読CD付き！

有料広告

小布施子ども空手道教室
がんばる空手道　仲間大募集!!
～見学、体験、大歓迎!!～

ーがんばる空手道とは！ー
10年前に長野県に立ち上げた空手団体です。
「今どきの子どもたち」「今どきの教育」を考えつつ、心の強さを教えます。
空手を通して、礼儀作法、相手を思いやる、感謝の心を育てます。
楽しさいっぱい！笑顔がいっぱい！の道場です。

道場訓
一、素直な少年になること
一、親や先輩を尊敬し、正しい言葉遣いをすること
一、嫌なこと、苦しいことに負けず、自分から進んでやること
一、友達を信じ、みんな仲良くすること
一、無駄なく、真面目に練習と勉強に励むこと

会場　栗ガ丘小学校体育館　月会費　2,000円
稽古　毎週土曜日 pm2:00-3:00

お問い合わせ
090-2559-8679　氣動流　師範　池上まで

農業委員会だより

～小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ～

農地バンクをご利用ください

農業委員会とJAでは、農地の遊休荒廃地化を防ぎ、担い手の農家による有効利用を促進するため、売買・賃貸等を希望する小布施町、須坂市、高山村の農地情報を提供しています。ここに紹介した農地以外にも「売りたい」「貸したい」農地がありますので、お気軽に農業委員会や地区の農業委員にお問い合わせください。また「買いたい」「借りたい」というご希望も随時登録を受け付けています。

2年連続で遊休農地として判定された農地は、翌年度から固定資産税の評価額が1.8倍になります。

また、一旦遊休化してしまうと担い手を探しても買い手・借り手が見つかりにくいことが多いため、「売りたい」「貸したい」農地がある人は、早めのご相談をお勧めします。

■問い合わせ
農業委員会事務局（産業振興課農業振興係内）
☎026-214-9104
JAながの（アグリサポート須坂）
☎026-245-0052

○売りたい

所在地	地目	作付品目	面積（㎡）
大字小布施字北畑	畑	栗	995
大字押羽字砂川	田	水稲	1,027
大字都住字六川沖東	田	水稲	935

他にも多くの登録物件があります。

○貸したい

所在地	地目	作付品目	面積（㎡）
大字小布施字吉島	畑	ナシ、リンゴ	1,417
大字中松字立石	畑	リンゴ	784
大字北岡字並木	畑	（元）リンゴ	2,524

他にも多くの登録物件があります。

多子世帯の子育てを応援します！

第3子以降の子どもに入学祝い券をお贈りします

多子世帯（第3子以降の子どものいる世帯）の経済的負担の軽減と少子化対策の強化を目的に「小布施町多子世帯子育て応援入学祝い券支給」制度を創設しました。次の要件に該当する世帯の皆さんに祝い券をお贈りしますので申請してください。

○支給対象者
次の全ての要件を満たす保護者
- 平成31年4月に小学校へ入学する第3子以降の子どもを養育している（平成24年4月2日から25年4月1日生まれの子）
- 小学校に入学する年の1月1日以降に、小布施町に住所を有し居住する子どもを養育している

○祝い券の内容
町商工会に加入している店舗、事業所で使える商品券3万円分（千円券30枚）を贈ります

○申請の方法
平成31年1月7日から小学校入学祝い券の申請を受け付けます。申請書は、町の各保育園、認定こども園、役場企画政策課に用意してあります。また、町ホームページからもダウンロードできます

○祝い券の使用方法
町商工会に加入している店舗、事業所で商品を購入またはサービスの提供を受け、商品券で支払います

○使用期限
支給を受けた年の1月から7月31日まで

○その他
- ギフト券、商品券、ビール券、プリペイドカード等換金性の高いものは祝い券で購入できません
- 国や地方公共団体への支払い、および公共料金などの支払いはできません
- 祝い券が額面に満たない利用のときであっても釣銭は出ません

■問い合わせ　企画政策課定住交流係
☎026-214-9102

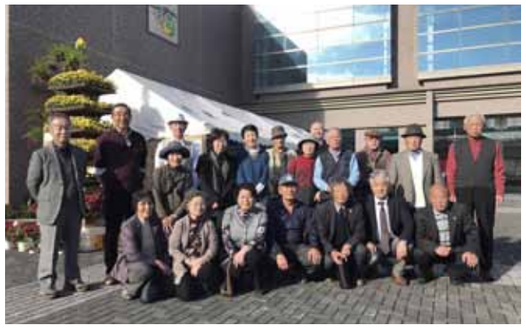
学校・園だより

4学年　音楽会

4学年は合唱で「小さな勇気」、合奏で「八木節」を発表しました。音楽会の練習が始まった頃、教室で「八木節」の練習をしている子は数人でした。音楽会特別時間割が始まり、初めて学年で合わせたとき、全く合わず子どもたちの中では「こんなに合わないのか」「間に合うかな」など危機感が出てきました。それからというもの、どの教室からも練習している音が聞こえてきました。音楽会当日「小さな勇気」では歌詞に込められた思いを考えながら歌いました。「八木節」では今までの練習の成果を発揮し、素晴らしい合奏となりました。4学年で一致団結した結果だと思います。これからもそんな4学年でいてほしいと思います。

一緒にDO!?

小布施巴錦保存会



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

小布施巴錦保存会は平成7年に発足いたしました。巴錦は加賀の前田候が参勤交代の折、柏原宿で命名されたとの言い伝えがあり、大切に栽培・普及が図られてきました。こうした中、北斎の「菊図」に巴錦が描かれていることが判り、より一層関心が高まりました。

保存会の活動としては、苗を育成して全国の愛好家に頒布したり、各地の菊花会と交流し研修旅行を兼ねて菊花展の見学に訪れたりしています。また、各自11月の町菊花展出品を目指して日々菊づくりに励んでいます。栗ガ丘小6年生の巴錦栽培のお手伝いも行っています。このように活動は多岐にわたっておりますが、年々会員数が減少しており、一緒に活動していただける方の入会を期待しております。

連絡先　関谷邦彦　☎026-247-3573

第44回人権フェスティバル

よい対人関係を築くために

同和問題をはじめとするあらゆる差別の解消を願い、人権フェスティバルを12月1日に開催し、小中学生のポスター・作文・標語の表彰を行いました。また岸見一郎さんの講演会では、「ありのままの自分を受け入れて、自分の人生を生きて」と、参加者にエールが送られました。

左_小中学生の表彰式　右_よい対人関係を築く方法を語る岸見さん

優秀賞入選者（敬称略）　※来月号から順次紹介

作文の部

小1　吉村心咲（雁田）
小2　市川莉子（中町）
小3　小林朱門（中央）
小4　小林莉緒（大島）
小5　竹本由奈（東町）
小6　酒井美怜（福原）
中1　島田侑奈（飯田）
中1　平松　葵（林）
中2　宮﨑有梨（福原）
中3　田尻彩七（雁田）

ポスターの部

小6　丸山日愛（押羽）
中1　三井　華（大島）
中2　寺島希美（六川）

標語の部

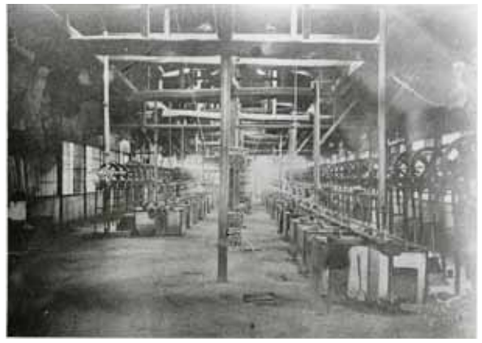
小3　鶴田剛基（林）
小4　宮野日鞠（六川）
小5　田中彩月（羽場）
小6　大平啓斗（中央）

小布施の今昔を見つめて
～文書館だより～

第57回

2013（平成25）年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。

千曲川船橋（明治21年～大正9年）（複製写真）



雁田製糸工場の内部（明治6年7月7日開場）（複製写真）

明治150年

慶応4年9月8日（新暦1868年10月23日）、明治天皇の即位に伴う改元が行われ、慶応4年1月1日（新暦1868年1月25日）に遡って明治元年1月1日とされました。江戸幕府を中心とする封建的支配が終わり、日本は明治になって近代国民国家への第一歩を踏み出しました。

小布施では、旧村が合併して「小布施村」と「都住村」が誕生したのは、明治に入っての大区・小区制、郡区町村編成法を経て、明治21年（1888年）に市制町村制が制定、翌明治22年4月に施行されたことによるものです。明治時代の小布施は、初めは近世以来の菜種・木綿などが特産でしたが、年を追って桑園が増加し、養蚕が発達していきます。また、明治21年に信越本線が開通すると、豊野駅と町組を結ぶ「小布施街道」が開かれ、町場は奥信濃の玄関口となり、養蚕景気と相まって商店街が繁栄していきます。

明治時代には、小布施でも近代化が進展し、現代につながるまちづくりの礎が築かれました。明治150年に当たり、文書館が所蔵する史料から垣間見える「明治」という時代を、次回からご紹介します。

おぶせミュージアム・中島千波館

「アートに親しむ」をテーマにさまざまなイベントを開催します。寒い冬ですが、美術館に出掛けて普段できない体験をしてみましょう。

ワークショップ①
今日は安市！デコレーションだるまを作ろう
日時　1月14日㈪　10:00～
講師　中沢定幸（グラフィックデザイナー）

ワークショップ②
小さな生き物のアクセサリーを作ろう
日時　1月27日㈰　10:00～
講師　久保田知子（テキスタイルアーティスト・アトリエトンガリ主宰）

ギャラリートーク
俵屋宗達について～国宝になった画家は謎だらけ～
日時　2月2日㈯　14:00～
講師　安村敏信（北斎館館長・萬美術屋）

おぶせミュージアムコレクション展開催中
会期　2月20日㈬まで
休館日　12月31日㈪
開館時間　9:00～17:00
（元日のみ10:00～15:00）
入館料　一般500円、高校生250円、中学生以下無料

■問い合わせ　おぶせミュージアム・中島千波館
☎026-247-6111

有料広告
わたしはお寺での葬儀をえらびました

お寺でおみおくり
24時間365日
0120-016-598
お寺でおみおくり　検索
〒380-0913 長野市川合新田字村西804-2

PTA音楽祭30周年記念合唱団の参加者を募集します

問 須坂市教育委員会学校教育課
☎026―248―9010

平成2年に始まったPTA音楽祭は来年30周年を迎えます。これを記念して合唱団を結成し、来年の音楽祭に参加します。この合唱団への参加者を募集しますので、大勢の皆さんご参加ください。

開催日 2019年11月9日㈯
会場 須坂市メセナホール
対象者 過去30年間の上高井郡市各校のPTAコーラスに参加した人
練習予定 4月から8月までは月1回程度、9月から音楽祭までは月2回程度
申し込み 須坂市教育委員会学校教育課に直接、または専用フォーム(https://bit.ly/2PEaneL)で申し込んでください
申込期限 12月31日㈪

新年祝賀会を開催します

問 総務課総務係
☎026―214―9100

新年を祝う祝賀会を行います。どなたでも参加できます。大勢の皆さんご参加ください。

日時 1月4日㈮ 15時～
会場 北斎ホール
参加費 無料

小布施栗品質向上プロジェクト「栗の茶話会」を開催します

問 栗品質向上プロジェクト事務局(産業振興課農業振興係)
☎026―214―9104

小布施栗の品質向上のため、栗栽培農家と栗菓子店の懇談の場として「栗の茶話会」を開催します。

栗栽培について普段考えていること、聞いてみたいことなど自由に意見交換しませんか。どなたでも参加できます。

日時 1月25日㈮ 15時30分～17時
場所 公民館講堂
参加費 無料
申込期限 1月17日㈭

栗の剪定を学びませんか

問 産業振興課農業振興係
☎026―214―9104

開催日 1月26日㈯
時間 10時～ 基本剪定
13時30分～ カットバック剪定
講師 桐生忠教さん(新潟県五泉市低樹高栽培技術者)
集合場所
○基本剪定 町営テニスコート東側 平松幸明さん(林)の畑
○カットバック JAながの小布施ぶどうセンター北側 矢島敏司さん(松村)の畑
その他 剪定会場には駐車場はありません

応急手当普及員養成講習会を開催します

問 須坂市消防署小布施分署
☎026―247―5901

応急手当普及員養成講習会を開催します。3日間受講した人には認定証が交付されます。

応急手当普及員の資格を持っていると、自主防災に関する組織や職場などで、応急手当の普及指導を行うことができます。医学的な知識も覚えられ、大切な人や家族を守るための応急手当の技術も身に付きます。

日時 1月26日㈯・2月2日㈯・3日㈰(3日間とも8時30分～17時30分)
場所 須坂市消防署小布施分署
受講料 3672円(テキスト代)
定員 5人
申込期間 12月25日㈫～1月18日㈮
応急手当普及員とは 事業所や防災組織等で構成員に普通救命講習(心肺蘇生・AED・止血・異物除去)を指導する人

有料広告
株式会社
見海造園
一級造園技能士・庭園アドバイザー
TEL：247-2887(にわはな)
FAX：247-5633
E-mail: obuse@niwahana.net
消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します

庭の存在がライフスタイルを変える
庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐栽までお任せください。その他何でもご相談ください！
庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工 設計・施工・管理
エクステリア工事 門塀・フェンス・カーポート
石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

スキー・スノーボードスクールを開催します

問 教育委員会生涯学習係
☎026―214―9111

町体育協会主催による町民スキー・スノーボードスクールを開催します。

期日 1月27日㈰
受付時間 9時30分～10時
場所 木島平スキー場(受付場所は中央駐車場リフト券販売所前)
講師 小布施スキークラブ員
受講料 1000円(リフト代、昼食代は自己負担です)
※小学生以下はリフト代無料
保険 傷害保険はスキークラブで加入
申し込み 当日、受講料を添えて申し込んでください
その他 就学前児童の初心者の参加はご遠慮ください

籍の窓口

※掲載は希望者のみ(敬称略)

出生 はじめまして

田中恒成(こうせい)(智之・妙織)東町
山﨑陽大(ひなた)(雅大・英里香)横町
市村みなえ(忠久・相子)上町
宮澤青志(あおし)(伸吾・麻寿未)雁田
阿部葵(ひまり)(翔也・采稀)林

結婚 お幸せに

関 祐亮 松村 / 塚田綾香 千曲市
牧野優子 松の実 / 安田珠樹 東京都荒川区
髙原利沙 福原 / 青木洋一 上田市
神戸美佳 松村 / 青木直也 長野市
中山尚美 水上 / 勝亦規之 横浜市
千葉ゆき絵 大島 / 小山直樹 中野市
原 裕太 横町 / 松山加奈 中扇
星野佑太 六川 / 藤田すみれ 長野市
齊藤和之 中子塚 / 立野千尋 石川県輪島市
阿藤幸子 水上 / 久保田孝 上田市

死亡 ご冥福をお祈りします

呉羽幸吉 70 中町
久保田幸好 86 中子塚
橋本 基 98 中町
宮沢 淳 82 林
角田勇次 72 中央
越トモエ 82 林
藤沢幸子 86 押羽
森山恒弘 87 栗ガ丘
荒井祐世 88 大島
神林 勲 80 飯田
藤田昭三 90 横町

ひとのうごき

12月1日現在			(前月比)
人口	男	5,331 人	(－2)
	女	5,681 人	(－4)
合計		11,012 人	(－6)
世帯		3,820 世帯	(＋1)

忘れないで 12月の納付
固定資産税 3 期
納期限は 12月25日㈫です

有料広告
竹風堂は国産栗100%のご安心。
どら焼を超えた どら焼山
栗粒あん®
やわらかくてしっとりした皮に甘さ控えめの栗粒あんが詰まった「どら焼山」。

どら焼山 6コ入 1,404円(税込)

●各種詰合せあり
栗菓子 竹風堂
小布施本店 ☎247・2569
https://chikufudo.com

おぶせっこ大集合!! 12月生まれ

1月、2月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!
①名前（ふりがな）②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ（30字まで）⑦写真を下記宛先まで（各月先着４人）（データは２ＭＢ以下）
●応募締切
☆1月生まれ　12月26日㈬
☆2月生まれ　1月31日㈭
●応募先　総務課総務係
☎026-214-9100（直通）
✉soumu@town.obuse.nagano.jp

ふかがわ・ひろの　H28.12.28生
深川 寛乃ちゃん

「ココロとカラダ大きくな～れ!」

㊚深川悠㊥慎美（東町）より

みやざき・ひゅうや　H29.12.3生
宮﨑 飛也くん

「いっぱい食べて大きくなってね!!」

㊚宮﨑拓也㊥美咲（東町）より

おりやま・はるか　H25.12.20生
折山 晴香ちゃん

「5歳おめでとう。心優しいはるちゃん、大好きだよ!」

㊚折山靖志㊥美沙子（上町）より

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。

- 東京小布施会会員 様　135,000円
- 東京都中野区　井浦 文江 様　100,000円
- 東京都新宿区　髙澤 信行 様　50,000円
- 岐阜県高山市　上平 茂利 様　30,000円
- 千葉県市川市　麻生 孝子 様　25,000円
- 千葉県柏市　髙橋 健一 様　25,000円
- 東京都世田谷区　杉内 直敏 様　20,000円
- おぶせ物語 様
  プロジェクター（大）
  プロジェクター（小）
  各１台
  （計54万円相当）

1月の各種相談

問い合わせ　各種相談☎026-247-3111

相談内容	日　時	相　談　員	場　所　等
人権相談	9日㈬ 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相　談　室 ☎内線545
心配ごと相　談	8日㈫、22日㈫ 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事　務　室
行政相談	18日㈮ 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相　談　室
あったか介護談話室	21日㈪ 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	9日㈬ 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相　談	16日㈬ 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週㈫・㈬・㈭ 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚改善委員会室
心のサポート相　談	毎週㈬・㈮ 13:00～15:00 上記時間にお電話で面接時間をご予約ください	臨床心理士	おぶせ交流館 2階相談室 ☎026-214-6651

結婚相談は1月1日～3日、心のサポート相談は12月28日、1月2日、4日は年末年始のため休業

小布施町老人クラブ連合会
輪投げサロンとグラウンドゴルフ大会

冬場の運動不足や「出不精」解消に、ゲームやスポーツ、おしゃべりで楽しく過ごしましょう。老人クラブ会員以外も大歓迎。おひとりでもグループでも気軽にどうぞ。

○輪投げサロン
日時　1月17日㈭から毎週木曜日（3月末までの予定）　13:30～15:00
場所　桃源荘
その他　予約不要、参加費無料
※送迎希望の人は、当日午前中までに社会福祉協議会へご連絡ください。

○第2回グラウンドゴルフ大会
日時　2月18日㈪　8:30集合
場所　桃源荘ゲートボール場
募集　おおむね60歳以上の男女
申込期限　2月8日㈮
その他　参加費無料。道具は用意します。賞品ももりだくさんです。

■申し込み・問い合わせ
小布施町社会福祉協議会　☎026-242-6665

2019.1月　小布施カレンダー

日・曜		行事名	時　間	場　所	ページ
1	㈫				
2	㈬	歩き初め会	9:30～	集合：役場駐車場	6P
3	㈭				
4	㈮	役場仕事始め 新年祝賀会	 15:00～	 北斎ホール	 14P
5	㈯				
6	㈰				
7	㈪				
8	㈫	ダンスで脳元気教室	13:30～	健康福祉センター	
9	㈬				
10	㈭	オレンジカフェくりんこ	13:30～	健康福祉センター	
11	㈮	エンゼルおはなしの日	10:30～	エンゼルランドセンター	
12	㈯				
13	㈰	資源物の日曜回収 成人式	8:00～10:00 11:00～	生活支援ハウス駐車場 小布施中学校体育館	 7P
14	㈪	安市　～15日 ワークショップ「今日は安市！デコレーションだるまを作ろう」	 10:00～	皇大神社周辺 おぶせミュージアム・中島千波館	7P 13P
15	㈫				
16	㈬	エンゼルあそびの広場（0歳児） ウオーキング健康教室 須高広域シルバー人材センター入会説明会	9:45～ 13:30～ 13:30～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター 桃源荘	
17	㈭				
18	㈮	エンゼル手作りおもちゃの日	10:30～	エンゼルランドセンター	
19	㈯				
20	㈰	消防出初式兼検閲式	10:00～	松村駐車場・北斎ホール	7P
21	㈪				
22	㈫	エンゼルあそびの広場（1歳児） オペラ教室「後宮からの誘拐」	9:45～ 18:00～	エンゼルランドセンター 公民館講堂	
23	㈬				
24	㈭				
25	㈮	エンゼル誕生会 栗の茶話会	10:30～ 15:30～	エンゼルランドセンター 公民館講堂	 14P
26	㈯	栗の剪定講習会 「画狂人北斎」小布施公演	10:00～、13:30～ 13:00～	町営テニスコート東側ほか 北斎ホール	14P 7P
27	㈰	スキー・スノーボードスクール ワークショップ「小さな生き物のアクセサリーを作ろう」	9:30～ 10:00～	木島平スキー場 おぶせミュージアム・中島千波館	15P 13P
28	㈪	チャレンジのど自慢教室	13:00～	健康福祉センター	
29	㈫	エンゼルあそびの広場（2歳児）	9:45～	エンゼルランドセンター	
30	㈬				
31	㈭				

有料広告

寒い！暗い！使いづらい！
そして新建材をリセット！

リフォームでも新築並みの断熱性能と耐震性をプラスし、
新築以上の空間を自然素材で実現します。
今まで悩んでいた寒さ、暗さ、結露を改善！
あなたの計画にリフォームも加えてみてはいかがでしょうか。

小布施「夢の家」株式会社イマイ企画　福原216-14　TEL0120-691-491

series 68 Obuse 彩発見 「寄っとくんない 見てくんない」

地域の素敵な人を紹介します

北岡のすごい人

酒井洋徳・典子医師夫妻

洋徳さんは、篠ノ井出身で今年の６月まで長野市民病院に勤めていましたが、今は信州大学医学部附属病院に勤務されています。典子さんは福岡県北九州市出身で、信州大学卒業後長野県内の病院に勤めている時に結婚され、現在お子さんが２人いらっしゃいます。洋徳さんの転勤を機に小布施町に住みたくて北岡に家を建てたそうです。典子さんは一年半前まで新生病院に勤務されていましたが、今は長野県立こども病院に勤務されています。今でも月２回、土曜日に新生病院で診察されています。地区の行事など多く参加していただき、北岡になくてはならない酒井洋徳・典子夫妻です。

酒井洋徳さん、典子さん夫妻

広報員
陸川亜由美さん
りくかわ・あゆみ（北岡）

おぶせ自然暦 vol.81

four seasons in obuse

ウルシと間違えられる植物「ヌルデ」

ヌルデはウルシ科の低木木本（もくほん）性の植物で、雁田山や松川の堤防近くで見ることができます。ヤマウルシに良く似ていますがヌルデではかぶれることはありません。ヌルデの花は８月ごろ、枝先にたくさん集まった状態で咲きます。実は５㎜ぐらいで、熟すと白い粉に覆われ、この時に実をなめると塩辛さを感じます。毒ではないので興味のある人は試してみてください。晩秋には熟した実が垂れ下がりヤマウルシと同じような状態になります。　案内人：清水照雄さん（栗ガ丘）

撮影地：雁田山

1_８月のヌルデの木
2_ヌルデの花　3_白い粉に覆われた実（写真は全て清水さん提供）

第16回小布施見にマラソン

事業結果と決算報告

７月15日に開催しました第16回小布施見にマラソンでは、多くの皆さんにご協力いただきありがとうございました。

事業結果と決算についてご報告します。

引き続き皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

小布施マラソン実行委員会

事業結果

エントリー者数　8,310人
出場ランナー数　7,488人（完走者7,412人）
ボランティア数　約1,600人

決算

収入総額	70,794,767円
支出総額	66,615,943円
差し引き	4,178,824円

○収入

ランナー参加費	67,766,056円
グッズ売り上げ	381,761円
協賛金	2,458,868円
雑収入	188,082円
合　計	70,794,767円

○支出

広告宣伝費	15,035,624円
会場設備費	12,088,707円
管理運営費	9,447,548円
給料手当等	9,103,124円
ランナー当日資材	2,090,757円
消耗品	9,123,857円
法人税・住民税等	1,319,400円
旅費・交通費	4,741,316円
寄付金	0円
その他	3,665,610円
合　計	66,615,943円

Health 情報

みんなの健康ひろば

健診結果や体調、食事のことなど健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。
■健康福祉課健康係　☎026-214-9107

須高休日緊急診療室から

12月29日から31日まで、受け入れが制限されます

須高休日緊急診療室の年末年始の診療日は12月29日から１月３日までですが、電子カルテシステムの停止により、12月29日から31日の間は受け入れが制限されます。

診察までお待ちいただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。（町報11月号もご覧ください）

診療時間　9:00～12:00および13:00～17:00
場所　信州医療センター南棟１階
診療科目　内科、小児科を中心とした初期医療
※保険証をお持ちください
☎026-245-1650

特定健診を受けましょう

特定健診は、40歳から74歳までの人を対象としたメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した生活習慣病予防のための健診です。健診結果をもとにメタボリックシンドロームの予備軍を早期に発見し、生活習慣の改善などにより病気の発生や進行を予防することを目的としています。

生活習慣病には、がん、脳血管疾患、心疾患、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などがあり、運動や食事、喫煙、飲酒、ストレスなどの生活習慣が病気の発生や進行に関係します。ほとんどの生活習慣病は症状のないまま進行します。ある日突然、心筋梗塞や脳梗塞などを引き起こす恐れがあり、寝たきりや要介護の原因にもなります。

元気で長生きするために、年１回健診を受けてご自身の健康状態をチェックし、生活習慣の改善に役立てましょう。

※今年度の特定健診は１月31日㈭まで須高地区の医療機関で受けられます。

インフルエンザの流行シーズンです

毎年、秋から冬にかけてはインフルエンザの流行シーズンです。日ごろから感染予防を心がけ「かかったかな」と思ったら早めに医療機関で受診しましょう。

かからないようにするために

○流水や石けんを使って十分な「手洗い」を行いましょう
○アルコール製剤による手指消毒も効果があります
○十分な休養やバランスの取れた栄養摂取により、体力や抵抗力を高めましょう
○乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度を保ちましょう
○なるべく人混みの中に出かけることを避けやむを得ず人混みに入るときにはマスクを着用しましょう

子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健　診	日　時	対　象
子育て教室・げんきっこ塾（2歳児）	1月17日㈭　受付 9:30～ 9:45	平成28年10月～12月生まれ

町報 おぶせ
2018.12月号 毎月20日発行 No.1024

情報ライナー
まちの話題をお届けします

小布施シニアの誇りを胸に

小布施町少年硬式野球連盟（小布施シニア）の木村広美さん（小布施中3年・松の実）が今月28日から台湾で開催される日台野球大会の代表選手として、東北信地区から選出されました。「チームの代表として出場するので、活躍して皆に良い報告をしたい」と木村さん。小布施シニアは1972年の発足以来、幾度となく全国大会に出場した名門クラブですが、部員数の減少から木村さんたち3年生の卒業とともに活動を休止します。「優勝して小布施シニアの名前を残したい」。名門の誇りを胸に中学最後の大舞台に挑みます。

教誨師（きょうかいし）として21年間の功績

浄光寺の林文映住職が10月31日、教誨師として法務大臣から表彰されました。林住職は21年間、長野刑務所（須坂市）で教誨師として収容者と対話し、更生の手助けを行ってきました。

「教誨師として、月1回ほど収容者と対話をしています。年に1回ののど自慢大会で約900人の前で話すこともあります。いつも心掛けているのは、収容者も同じ人間だということ。上下の区別は一切持たず、同等の立場の人として接しています」と穏やかに話されました。

スポーツ推進委員会が全国表彰

小布施町スポーツ推進委員会の皆さんが、公益財団法人全国スポーツ推進委員連合から「スポーツ推進委員優良団体表彰」を受けました。長年にわたり小山田杯を通じてキンボールの普及に努めるなどスポーツを通じたまちづくり活動が評価されたもので、会長の小林潔（きよし）さん（大島）は「スポーツを通じて仲間をつくり、日々の暮らしに活力を持ってもらいたいと思い活動してきました」。また「これからは町民の皆さんの健康寿命を伸ばす役割も担っていきたい」と喜びを語るとともに、これからの活動を見据えています。

編集後記

▼「小さな町は人の気持ちが分かり、何かをやるとなると、みんなが協力してくれる」と語らい座で登壇した唐沢さん。わんぱく教室やおぶせ能など、今回も多くの人が一つのものを創り上げるために力を合わせる姿がありました。小さな町だからこそできる、みんなが織り成す面白いまちづくりを、来年もたくさん伝えていけたらと思います。皆さま良いお年をお迎えください。（塩野崎）

▼この町報、毎月「そよ風の会」の皆さんが、一言一句、写真一枚一枚まで音訳してくださっています。先日、編集会議におじゃましました。発音やイントネーションに気を配りながらの吹き込み、パソコンを駆使しての編集作業。「毎月楽しみに聞いている人がいる限り続けます」と笑顔でおっしゃる姿に頭が下がります。今月の表紙はどんな言葉になるのかな。（小橋）

▼「美しいから作りたかった」。「何で簪（かんざし）を作りたいと思ったの？」との問いかけに目をキラキラさせて男の子が答えました。修学旅行伝統工芸体験学習での一幕です。簪を「綺麗」ではなく「美しい」と表現した小学生の心の純粋さと、美しいという言葉の奥深さにはっとさせられました。墨田の職人の技と共に小布施の子どもの心に感動した大人の修学旅行でした。（勝山）

発行 長野県小布施町／編集 総務課
☎026―214―9100／FAX026―247―3113
小布施町公式サイト・携帯サイト https://www.town.obuse.nagano.jp/
Eメール obuse@town.obuse.nagano.jp 印刷 小林印刷